

紫波町かいわい IT 事情

紫波町 IT サポートコーナーを運営するゴーフォワードジャパンが発信します

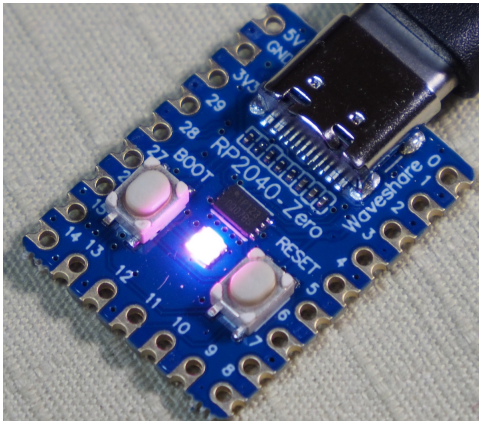
特集 電子工作”超”入門「初めてのMicroPython」

MicroPythonを使った電子工作の無料講習会を開催!!

7月30日午後1時から2時間@ファブラボ紫波

申し込み方法など詳細は裏面をご覧ください

MicroPythonは、Python 3と高い互換性を持っているので、Pythonと同じ文法でマイコンを操作することができます。電子工作を通じてAI開発のスタンダード言語とされているPythonに触れてみよう。

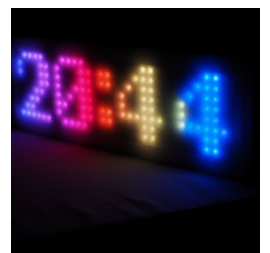


講習会では、電子工作入門の定番「Lチカ」を体験します。

「Lチカ」は、LEDを点滅させることで、電子工作の入門的なプログラムです。Lチカを体験することで、プログラミングの基礎的な構文や、回路の基本的な構造を学ぶことができます。また、LEDが点滅するという目に見える成果が得られるため、達成感も味わえます。

講習に使うマイコンボードにはフルカラーシリアルLEDがついているので、赤と緑など2色を交互に点灯させる少し難易度が高い「Lチカ」にもチャレンジします。

フルカラーシリアルLEDは照明や各種装飾用のLEDテープライトに使われていて、1本の信号線で多数のフルカラーLEDを制御できます。ファブラボ紫波の展示品では「光るメッセージボード」や「WiFi NTP時計」などに使われています。



Why Python

Bing AIにPythonがAI開発のスタンダード言語として有名になった理由を3つ挙げてもらいました。

1. Pythonはデータサイエンス領域で世界的に注目されている言語であり、新卒者たちの多くが「安定した需要が望める」と判断したことが1位になった理由だと考えられます。
2. Pythonはコードが短く比較的勉強しやすい、誰が記述しても似たようなコードになりやすく引き継ぎしやすいといった特徴を持っています。
3. PythonはAI分野で注目されており、機械学習やディープラーニングなどのAI開発においては必須言語としての地位を築いています。

「ファブラボ紫波でステッカーを作ろう」イベントを随時実施中

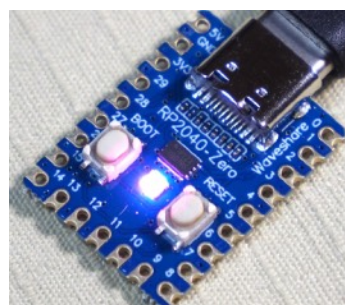
電子工作”超”入門 「初めてのMicroPython」

人気のプログラミング言語パイソンで電子工作

コンパイル不要って気軽かも

講習内容

- マイコン用パイソン - MicroPythonの紹介
- ラズパイPico互換機「RP2040-Zero」の説明
- 普通のLEDの点滅を体験
- フルカラーLEDの点滅を体験



タイトル	電子工作”超”入門「初めてのMicroPython」
講習内容	マイコンで使えるPython(パイソン)について説明し、マイコン(ラズパイPico互換機)でLEDを点滅させるLチカを体験していただきます。さらにフルカラーLEDの点滅にも挑戦しましょう。
日時	2023年 7月30日 (日曜日) 13:00-15:00
場所	ファブラボ紫波：紫波町情報交流館2階 ITスタジオ
対象	MicroPythonと電子工作に興味のある方。(小学生は保護者同伴でお願いします)
費用	無料です。希望者には使用したマイコン基板(RP2040-Zero)を差し上げます。
お申込方法	下記までメールしてください。先着5名まで受け付けます。
問い合わせ先	info@go-forward-japan.org

ファブラボ紫波（紫波町ITサポートコーナーに併設）

ファブラボ紫波は紫波中央駅の紫波町情報交流館2階で、金曜日と土曜日の10時から16時までオープンしています。情報交流館の休館日はお休みです。

問い合わせは info@go-forward-japan.org まで。